「次世代モビリティサービスの活用に向けた研究会」 の開催について

(1) 開催日時:

(2) 開催場所:

【講義1】プレスト1.7 北海道中小企業会館 2 階会議室 (札幌市中央区北1条西7丁目1-1)

【講義2】かでる2.7730会議室 (札幌市中央区北2条西7丁目)

(3) 出席予定者:

研究会参加市町村、国、道の担当職員、MONET社の担当者

(4)内容:

【講義1】伊那市版医療MaaSについて

◆講師:

伊那市企画部企画政策課新産業技術推進係長 安江 輝 氏

伊那市では、2019年12月より、 地元開業医との連携を通じた オンライン診療など、ヘルスケ アモビリティの実証に先駆的に 取り組んでいる。





【講義2】SDGs未来都市・横浜が挑むオンデマンドを活用した地域交通課題の解決に向けて

◆講師:

横浜市温暖化対策統括本部 SDGs未来都市推進課長 高橋知宏 氏 ヨコハマSDGsデザインセンター コーディネーター 麻生智嗣 氏

横浜市では、「住み続けたい」まちの実現に向けて、2019年3月より旭区若葉台地区において、オンデマンド・バスの実証実験・ 実装化に先駆的に取り組んでいる。



◆次世代モビリティサービスの活用に向けた研究会

道とMONET社の協定に基づき、令和元年10月30日に設置。

道内市町村とともに、次世代モビリティサービスの活用による道内各地域の活性化に向けて、 最新技術の動向、国や企業の取り組み状況等の共有や実証プロジェクトの検討などを行う。